

会館450平方メートルを含む。屋内運動場は既存施設を利用するほか、第2屋内運動場1000平方メートルを整備する。概算事業費は46億円となっている。

琴似小は校舎棟が8700平方メートル、給食室350平方メートル、児童会館450平方メートル。

級建築士事務所登録者。12年度以降に2階以上1000平方メートル以上の学校、16年度以降に2階以上1000平方メートル以上の建築物の新築、改築にかかる実施設計の履行実績を求める。

設備設計3件にかかる参加要件は、設備設計・監理

開いている。同社が目指すべき方向を示すビジョンマップ「西村組PRIDE」がいかんしてつくられたのかを、実際に作成の中心を担った役職員5人が出演し、再現した。

ビジョンマップでは、VALUEとして①社は「誠

OMMUNICATION(連携)など5つの行動基準に則り行動する③社が得るべきものは「信頼」であり、そのために自発的な行動が欠かせないを掲げた上で、建設業を通して人、モノ、豊かさを築くことを社のMISSIONとして提示。VISION「誰も



チャレンジしていく姿勢を体現するとともに、社外に對し、ビジョンを示す機会とした。

同社は今後も「ビジョンからおられることなく、様々なことにチャレンジしていきたい」と話している。

基盤整備への貢献に光

空知総振 優秀技術者表彰

【岩見沢発】空知総合振興局は10日、空知合同庁舎

で2021年度農業農村整備事業および森林土木事業にかかわる優秀技術者感謝状贈呈式を執り行った。白石俊哉局長が受賞者一人ひとりに感謝状を授与。社会資本整備への多大な貢献に敬意を表するとともに、今後の一層の活躍に期待を寄せた。■受賞者は4日付2面



贈呈式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、時間を短縮して実施。白石局長が受賞者一人ひとりに感謝状を手渡した。

白石局長は「豊富な知識や高い技術は受賞者は感謝状を受け取り、さらなる活躍を誓った」

表彰は現場技術者の技術力向上、公共事業の品質確保を目的に行っている。21年1月から12月までに完成・完了した工事・委託を対象に選考。農業土木は工事6人、委託5人、森林土木は工事2人、委託2人の計15人が晴れの栄誉に輝いた。

受賞者を代表して榎新谷組(滝川)の府柴野史郎氏が「このような表彰を受けることができたのは発注官庁の皆さんの指導や会社の上司、先輩、同僚、工事に関わっていただいた作業員や運転手の協力の賜物」と感謝したあと「表彰を励みとして、土木事業の発展のため、決意を新たに職務に尽くす。今後とも皆さんの一層の指導・鞭撻をお願いする」とし、さらなる飛躍を誓った。

技術者の卵の門出祝い

札幌工科大学 第40回卒業式

学校法人常松学園(常松哲理事長 札幌工科大学)は11日、校(三上敬司校長)は11日、札幌サンプラザコンサートホールで第40回卒業証書授与式を挙行政。技術者の卵48人の門出を祝った。

道の内唯一の土木系専門学校の同校では、測量士、土木施工管理技士など多くの資格を卒業と同時に有る条件で取得できる。

技術者不足に悩む建設業界に對し、企業が社員を同校に委託生として入学させると、学費の一部を免除する「企業委託制度」も設置し、積極的な人材育成に尽力している。

本年度の卒業生は、環境土木工学科14人、造園緑地科1人、測量情報科15人、環境土木・造園施工管理科18人の計48人。全卒業生のうち企業委託生が32人で7割近くを占めた。開発局への就職決定者は4人、道庁

へは2人となった。来賓や保護者、企業関係者が見守る中、卒業生代表に三上校長が卒業証書を授与。各種資格の認定証や日本測量協会会長賞などの賞状も贈った。

式辞で三上校長は「コロナ禍で勉強だけでなく、忍耐を学んだ。この経験は今後の人生に必ず役に立つことを確信している」と述べ、今後の活躍に期待を寄せた。

続いて来賓祝辞。開発局の橋本幸局長、道建設部の関俊一技監らが登壇。橋本局長は「災害時にいち早く現場に入り被害状況を確認し、応急復旧を考えるのも我々の仕事。これからは官民一体となって一緒に社会を守り、社会を育てていく」と呼びかけた。関技監は「前向きにチャレンジし様々な経験を積み重ね、それぞれの場所で大いに活躍

道森林管理局は、まん延防止等重点措置の適用期限延長を受け、18日に予定していた治山・林道工事コンクールにかかる表彰式を中止する。林野庁長官賞、森林管理局長賞の表彰状の伝達・授与は予定どおり18日に局庁舎で執り行う考え。午後2時から林道部門、午後2時30分から治山部門と分散して実施する。

表彰状伝達は実施道森林管理局

治山等コンクールセレモニーを中止



壇上で証書を受け取る卒業生

